

月刊

ENGO

12月号

2011年12月1日

カトリック大阪大司教区ENGOプロジェクト

発行責任者：松村繁彦

連絡先：TEL：090-5258-5704

(平日18時～21時)

FAX：06-7494-9845

e-mail: engo@osaka.catholic.jp

◆ 「地ノ森いこいの家」より

まずは、11月号でお知らせした、大阪教会管区による支援活動についての続報です。まず、活動拠点の名前が「地ノ森(ぢのもり)いこいの家」と決まりました。そして10月25日に祝別式が行われ、建設作業も始まりました。その傍ら、ENGOから長期ボランティアとして派遣の野田和馬さんは、大船渡に赴任された神父・シスターたちの住環境整備、地域のニード調査や他のベースの運営研修など、毎日献身的に働いてくださっています。

大船渡ではすでに小さな活動が始まっています。11月8日には、高松教区から「うどん振る舞い隊」が訪れ、地域の仮設住宅でうどんの炊き出しを行いました。また、現地からの情報で大船渡のフィリピン人信徒の方々がクリスマスツリーを必要としていることがわかり、ENGOより200個お送りすることになりました。これからも現地のニードを伺いながら、必要とされることに迅速に responding していきたいと思っています。引き続きご協力をお願いいたします。

◆ 大阪より愛をこめて・・・

ENGO からクリスマスプレゼントとしてお届けするのは、教区ボランティアの皆さんが作成されたミニクリスマスツリー、メッセージカード、クッキー(仙台の障がい者施設の方々がつくられたもの)が入った袋です。大船渡の他に、金剛教会から釜石ベースに50個、司教館から石巻の仮設住宅へ50個届けられます。ご協力くださった皆様に感謝いたします。



*うどん振る舞い中！

《お知らせ》

★ 仙台教区サポートセンター情報

現在全国からのボランティアを募集しているのは、米川ベースと釜石ベースです。塩竈と石巻は地元の方が中心の活動に転換しています。ENGOからは釜石と石巻に長期ボランティアを派遣しています。各ベースの詳細はカリタスジャパンのブログにも掲載されています。<http://caritasjapan.jugem.jp/>

★ ホームページ随時更新中 <http://www.osaka.catholic.jp/engo.html/>

ボランティア派遣状況、各小教区の支援活動など掲載しています。

★ ENGOプロジェクトの活動を支えるための募金のお願い

郵便振替口座 01110-0-7464 カトリック大阪大司教区

通信欄に「ENGOプロジェクト」と記入ください。

(送金手数料はご負担いただくこととなります)

※ これらの募金は、特に長期ボランティアの生活補助費として、また仙台教区への職員派遣経費、諸活動経費に使わせていただいております。